

## 民生部門

**問** 妊婦とお腹の赤ちゃん  
応援事業について  
(河村 善一議員)

**答** 令和4年度は、妊娠中から歯を大切に、生まれてくる赤ちゃんの歯の大切さを継承するため、無料で妊婦歯科健診を実施する。また、新しい命を歓迎し母子手帳交付の際、地場産業である麻のタオルと歯ブラシを贈呈する。

**問** アピアランスケア支援  
事業補助金の内容は  
(上田 太治議員)

**答** 抗がん剤等によるがん治療の副作用により、ウィッグや帽子等補整用具を購入した方に対し上限1万円の範囲内で補助を行うもので、令和3年度は10名に補助した。

**問** 民生委員児童委員活動  
事業について  
(外川 善止議員)

**答** コロナ禍で、個々の活動、部会の活動ができないのが現状である。そのなかで、地道

に活動していただいております。地域で大変重要な役割を果たしていただいている。なり手不足が長年続いているのは、他にも消防団のなり手不足などがあり、民生委員に限られていないのが現状である。

**問** 保育所待機児童と保育  
バンク事業の状況は  
(瀧 すみ江議員)

**答** 令和3年度の待機児童は8人である。

人材バンクは、令和3年度の途中から開始した事業である。これまでに21人の登録があり、5人マッチングが成立している。保育士の完全確保とまではいかないが、保育所の受け入れの面は、以前より改善している。

**問** 学童保育入所支援事業  
補助金と病児・病後児  
保育事業利用補助金の内  
容は  
(瀧 すみ江議員)

**答** 学童保育入所支援事業補助金は、生活保護世帯の方に対する学童入所にかかる補助金である。

病児・病後児保育事業利用補助金は、湖東定住自立圏で実施し、住民税非課税世帯の方に補助金を支出している。

**問** 小学校臨時休業に伴う  
学童保育運営について  
(河村 善一議員)

**答** 学校から連絡が入ったら、開所を要請し、対応可能であるか協議をする。通常の開所時間は決まっているので、支援員等に連絡をつけていただき、即日もしくは翌日以降から対応を願う。要請した場合、必要経費は補填する。

## 教育部門

**問** 体育施設費の補正予算  
の内容は  
(小菅 久宣議員)

**答** 中央スポーツ公園アーチアリーナ場防矢ネット改修に係る工事費として、補正予算を可決いただいたものである。防矢ネットをアーチアリーナの矢が突き抜ける事案が発生したことから安全措置のため実

施したものである。

**問** ふれあいスポーツ公園  
の利用について  
(小菅 久宣議員)

**答** 野球場として整備されており、ほとんどがスポーツ少年団野球の利用である。隣が多目的広場は、家族の遊びや軽い運動などされている方が多い。利用促進については、指定管理者である体育協会にお願いしており、管理者との定例会でも周知徹底する。

**問** 愛知中学校大規模増改  
築事業の状況は  
(河村 善一議員)

**答** 遅滞なく順調に進んでいる。工事資材等の物価高騰による調整を業者と調整中である。状況により変更契約する。

**問** 新入生のタブレットに  
ついて  
(河村 善一議員)

**答** 持ち上がりを基本として、新入生のタブレットは、小学6年生または中学3年生のタブレットをリセットして



令和5年3月に工事完了予定の愛知中

**問** 幼稚園バスの送迎マニ  
ユアルについて  
(中川 喜代和議員)

渡している。活用については、学校での授業だけでなく、リモート授業などに活用している。

**答** 他市町の事故発生状況をおまえて、マニユアル作成について検討する。

**問** ゆうがくの郷の魅力に  
ついて  
(森野 隆議員)

職員も見学に行っている。障がい者の社会参加の視点などからも、大切な取組であるという認識をしており、町が何ができるか、支援できるか、教育委員会とともに研究していきたい。



ゆうがくの郷

**答** 建設時に、緑に囲まれた図書館というコンセプトがあり、今もそれは継続している。適切に維持管理を進め、未長く町民のみならず愛される施設として活用したい。

## 全体総括

**問** 自治会のあり方と生涯  
学習の重要性について  
(辰口 保議員)

**答** それぞれの自治会に入っ  
て話を聞いていると活動の捉え方がそれぞれ異なると感じ

**問** 街道交流館の費用対効  
果について  
(上田 太治議員)

ている。また、今後の活動について共通した課題をもっておられる。地道な活動をより顔の見える形で重ねていきたいと考えている。これからの社会教育・生涯学習は自治会単位に頼っていくのは無理になっていく。生涯学習20事業の中でも循環型の生涯学習、学びを通じた人づくり・つながりづくり・地域づくりが必要となる。公民館の役割を持つ施設は何か所あってもよい。施設や集う人をつなぐ人が大事である。色んな人の力を借りて横の連携を取りながらネットワークを作っていく。若い世代を巻き込むのは必須であると考えている。

**答** 街道交流館（ふれあい本陣）については、大きく3つの施設に分かれている。令和3年度利用者実績で、情報発信施設が7,286人、飲食提供施設が11,662人、宿泊や体験ができる施設が1,455人でありその内容



街道交流館（ふれあい本陣）

**問** 障がい者の文化活動に  
ついて  
(河村 善一議員)

**答** 生涯学習・社会教育の役割において、障がいのある方を含み誰ひとりとしてとり

## 国庫補助金に関する 不適切な事務処理について

新型コロナウイルス感染症対策に係る補助金（子ども子育て支援交付金）に関する不適切な事務処理事業について、9月定例会で議論した。このため、開会2日目の9月8日に審議が予定されていた町長を減給1/10（2カ月）、副町長を減給1/10（1か月）とする条例改正や当該補助金（未払い対応分）を含む一般会計補正予算（第4号）の審議は行わず、閉会日の9月27日に先送りにした。

事例の概要は、令和2（2020）年度において、新型コロナウイルス感染症防止のため、学童保育所（6カ所）が空気清浄機等の物品を購入するための町補助金1,070千円余りを、担当

職員が年度内に支払っていなかったこと。また、これに関する国への実績報告が正しくなされていなかったことにより、結果的に国から交付を受けていた補助金1,194千円を全額返還することになった。担当職員に不正行為は見られなかったものの、極めて不適切な事務処理であったことが確認され、予算・決算特別委員会ならびに全員協議会において各議員から厳しい質疑が出された。

閉会日に町長から、今般の不適切な事務処理を重く受け止め、組織をあげて再発防止に取り組み強い決意であるとの提案趣旨説明が行われ、前述の条例改正と補正予算は可決された。今後、議会の重要な役割の一つである行政監視機能の充実強化に努めて参ります。